



マラソン大会の参加賞は北海道から取り寄せたレアなサイコロキャラメルでした

せいび

12月14日発行

第9号

正解はどれ？

12月2日、2年1組で研究授業が行われました。「 12×3 をいろいろな方法で計算しよう」という課題について、子どもたちは一生懸命に考え、自分の考えを友達に分かりやすく伝えようとしていました。大人の目から見れば、「そんなの簡単だよ！ $10 \times 3 = 30$ 、 $2 \times 3 = 6$ だから 36 」となるのですが、子どもたちはそうはいきません。ここでは「十の位は $1 \times 3 = 3$ 、一の位は $2 \times 3 = 6$ 、合わせて 36 」という筆算の方法を始めから教えることはしません。どうしてか…。「いろいろな計算方法で」という課題だからです。

$10 \times 3 = 30$ $2 \times 3 = 6$ $30 + 6 = 36$	$5 \times 3 = 15$ $5 \times 3 = 15$ $2 \times 3 = 6$ $15 + 15 + 6 = 36$	$7 \times 3 = 21$ $5 \times 3 = 15$ $21 + 15 = 36$	$9 \times 3 = 27$ $3 \times 3 = 9$ $27 + 9 = 36$	$8 \times 3 = 24$ $4 \times 3 = 12$ $24 + 12 = 36$	$6 \times 6 = 36$	$4 \times 9 = 36$	$6 \times 6 = 36$ 実は $(2 \times 3 \times 6 = 36)$

子どもたちが特にこだわっていたのが「九九」を使う方法です。1番のやり方だと「 10×3 」は「九九」じゃないという意見が出ました。そして「12」を3番のように「7と5」に分けて「九九」を使って考えていきました。結局、正解はと問われるとどれも正解です。どの方法でも36になるのですから。ですが、「どの方法が一番いい？」となると話は別です。「一番いい？」の「いい」とは、「速い」のか「正確」なのか「分かりやすい」のかにもよりますが、最も速くて分かりやすいのは「 6×6 」だとする意見がおおいでしょう。ところが問題が「 13×3 」になるとまた違ってくる。「13」を「7と6」に分けるといっような方法より「九九」じゃないけど「 10×3 」に分けて計算した方が速い計算しやすいとなります。ここから元の「 12×3 」に戻ると「 10×2 」に分ける方法も「速い」「正確」だし「分かりやすい」となっています。このように学校では時間がかかっても自分なりに「理解し判断する」ことを目指しています。知識を増やすだけでなく、それらの知識を組み合わせることを経験させたいのです。将来生きて働く「知恵」となるために。

盛り上がった成美まつり



大成功の6年生



あそびランド1年

11月12日(土)に成美まつりが行われました。今年のスローガンは「成美色に染めよう！エコ・学び・スマイル祭り！」でした。どのクラスもできるだけゴミを出さない「エコ」学習したことを発表する「学び」そして何より見に来てくださった方への接し方「スマイル」が素晴らしかったです。PTAバザーも行われ、47,476円の売り上げがありました。子どもたちの活動費として使わせていただきます。ありがとうございました。

11月30日去年とは正反対の絶好のコンディションの中、校内マラソン大会が行われました。11月の雪で少々練習不足な処もありましたが、そこは成美っ子、気持ちで走り抜きました。どの学年も参加者全員完走できました。応援ありがとうございました。

新*4年女子	高橋	愛さん	5分53秒
新*4年女子	杉山	萌唯さん	5分53秒
新*5年男子	藤曲	勇太さん	7分26秒
新*5年男子	江藤	晨さん	7分27秒



マラソン大会



成美小 Best Photo Selection



生活科遠足(三津)2年



社会科見学(丸善)3年



社会科見学(みかん狩り)4年



社会科見学(SBS)5年